科　　目　　名				学年
国語Ⅳ　：　Japanese　Ⅳ				4B
教　員　名	中井　賢一　：　NAKAI　Kenichi			
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	100分×15回	必修	講義・後期	○

授業概要	
	国語Ⅲまでに養った読解力・表現力を、生きて働く実践的なスキルとして定着させる。 自身の考えを、論理的に、かつ多角的観点から組み上げ、様々な表現形態を用いて伝えられるようにする。

到　達　目　標	評　価　方　法
(1)多角的視点から課題について捉えた論文が書ける。 (2)豊かな文学表現を用いて小説を構成できる。 (3)プレゼンテーションと質疑応答が適切に行える。	①課題・自学レポート(60%) ②試験(中間・期末)(30%) ③受講態度(10%)

学習・教育目標	G①	JABEE基準1(1)	(f)

授業計画	回	項　目	内　容
	第1	ガイダンス	授業の概要と、その取り組み方について理解する。
	第2	論作文①	二種のワークシートを用い、多角的な観点から課題を捉える方法を理解する。
	第3	論作文②	四段落構成法について確認し、課題「宇宙船(ライフボート)」に取り組む。
	第4	論作文③	要約の方法を確認し、課題文を要約した上で、課題「異文化理解」に取り組む。
	第5	論作文④	課題文を要約した上で、課題「生命と教育」に取り組む。
	第6	論作文⑤	論作文のまとめとして、課題「豊かな未来とは」に取り組む。
	第7	小説創作①	小説の構成法を確認し、各自でプロットを組み立て、資料収集を行う。
	第8	小説創作②	プロット・資料をもとに、小説の創作を行う。
	第9	小説創作③	〃
	第10	小説創作④	〃
	第11	プレゼンテーション①	自作小説の特徴と魅力について、プレゼンテーションを行う。レジュメの作り方や、質疑応答の仕方について理解する。
	第12	プレゼンテーション②	〃
	第13	プレゼンテーション③	〃
	第14	プレゼンテーション④	〃
	第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。 授業評価アンケートを行う。

自学自習の内容	レポートを課す。
関連科目	国語Ⅰ、国語Ⅱ、国語Ⅲ
教　科　書	
参　考　書	
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。
副担当教員	
備　　考	